

いのちとくらしをまもる
防災減災令和3年7月16日
山形地方気象台

梅雨明けに関するお知らせ

仙台管区気象台は、「東北地方は梅雨明けしたと見られます」と発表しました。

東北地方は、高気圧に覆われて概ね晴れています。向こう一週間は、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。
このため、東北地方は、7月16日ごろに梅雨明けしたと見られます。

(参考事項)

東北南部の梅雨入りと梅雨明け				
今年(令和3年)	平年	平年差	昨年(令和2年)	昨年差
梅雨入り 6月19日ごろ	6月12日ごろ	7日遅い	6月11日ごろ	8日遅い
梅雨明け 7月16日ごろ	7月24日ごろ	8日早い	8月2日ごろ	17日早い

梅雨入りを発表した6月19日から7月15日までの降水量(速報値)と平年値

	降水量	平年値	平年比
山形	121.5ミリ	155.1ミリ	78%
酒田	105.5ミリ	195.8ミリ	54%
新庄	164.5ミリ	197.4ミリ	83%

(平年値は、1991年～2020年の観測値に基づくものです。)

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と一週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

問合せ先：山形地方気象台

電話 023-622-2262